

平成31年4月3日(水)
国土交通省関東地方整備局
総務部

記者発表資料

関東地方整備局入札監視委員会 審議概要 (第二部会 第4回定例会議)

関東地方整備局入札監視委員会第二部会の第4回定例会議が、平成31年3月20日、横浜市内で開催され、工事2件、建設コンサルタント業務等2件、役務の提供等2件の入札結果が審議されました。
審議内容は別紙のとおり。

発表記者クラブ

埼玉県政記者クラブ	横浜海事記者クラブ
竹芝記者クラブ	神奈川建設記者会

問い合わせ先

〈第二部会〉
国土交通省関東地方整備局
神奈川県横浜市中区北仲通5丁目57番地
横浜第2合同庁舎
電話 045-211-7413(代)

総括調整官	荻原 正成	(内線5704)
契約管理官	内竹 敏秋	(内線5880)
経理調達課長	小野 晃	(内線5870)

平成30年度

関東地方整備局 入札監視委員会第二部会第4回定例会議 審議概要

開催日及び開催場所	平成31年3月20日(水) 関東地方整備局 131・132会議室	
委員	長 井 宏 平 (東京大学 准教授) 長 友 昭 (拓殖大学 准教授) 手塚 広 一 郎 (日本大学 教授)	
審議対象期間	平成30年9月1日～平成30年12月31日	
審議案件	総件数	6件
工 事		
一般競争入札方式		2件
	政府調達	1件
	政府調達以外	1件
建設コンサルタント業務等		2件
物品・役務		2件
委員からの意見・質問、 それに対する説明・回答等	意見・質問	説明・回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	特になし	

○ 問い合わせ先

横浜市中区北仲通5丁目57番地 横浜第二合同庁舎

電話 045-211-7413 (経理調達課)

国土交通省関東地方整備局 入札監視委員会第二部会事務局

総括調整官 萩原正成

契約管理官 内竹敏秋

経理調達課長 小野 晃

意見・質問	説明・回答
<p>【報告事項】</p> <p>(1) 入札・契約手続の運用状況について</p> <p>(2) 指名停止等の運用状況について</p> <p>(3) 再度入札における一位不働状況について</p> <p>(4) 事務所の平均落札率の推移状況について</p>	
<p>【事案1】</p> <p>一般競争入札方式（政府調達・空港等舗装工事） 「東京国際空港 A 滑走路横断誘導路舗装等工事」</p> <p>○労務単価がわかっているにもかかわらず、高い直接人件費で応札してくるのは、割増しがされていてもまだ、下請の確保等、現場の状況が厳しいということか。</p> <p>○予定価格超過者について夜間施工に係る費用が大きくなっているとあったが、夜間施工に係る労務単価等について、見積を積算へ反映することはできないのか。すぐに労務単価への反映は難しいものと考え、各社が健全な経営体制を維持していかなければならず、引き続きご検討頂きたい。</p>	<p>○オリパラに向け、下請の確保は厳しい状況と認識しています。都内だけでは下請業者が足りず、関東一円より人材を集めるためには、交通費等の追加費用が必要となり、高い応札となっている可能性があります。</p> <p>○人手不足等により夜間の積算労務単価が実態と合わない事態も生じているという点については、昨年度より労務単価の夜間割増率を上げる等の対策を進めているところです。引き続き、現場の実態を反映した積算単価となるよう留意して参ります。</p>
<p>【事案2】</p> <p>一般競争入札方式（政府調達以外・港湾土木工事） 「茨城港常陸那珂港区中央ふ頭岸壁（-1.2m）裏埋工事」</p> <p>○2者が入札を辞退しているが理由はわかるか。</p>	<p>○2者とも入札参加申請後に別件工事を受注したことにより配置予定技術者を配置することができなくなったため辞退したと聞いています。</p>

意見・質問	説明・回答
<p>○総合評価における企業の技術力の評価にあたり「船舶の保有」が評価項目になっているが、企業の技術力として評価する必要があるのか。</p> <p>○この工事はシンプルな工事と思われるが、企業・技術者の技術力の評価に加えて技術提案を求めて評価する必要があるのか。</p>	<p>○海上工事を実施するためには作業船は不可欠ですが、作業船を維持するためには工事が無くても維持費用が必要なことから、国内の建設投資の減少に伴い、年々隻数が少なくなっている状況です。このままの状況だと災害発生時の航路啓開作業や応急復旧工事にも支障が生じる恐れがあることから海上工事に必要な作業船を保有していることに対するインセンティブの付与を試行として行っているところです。</p> <p>○工事の内容はシンプルなものですが、施工規模が大きく、施工上配慮すべき事項もありますので技術提案を求めたものです。</p>
<p>【事案3】 簡易公募型競争入札方式（建設コンサルタント等） 「横浜港本牧地区公有水面埋立承認願書作成業務」</p> <p>○書類を作成する業務なので、書類を作るための実施方針を提案させ、それを評価するということが必要なのか。</p>	<p>○環境保全対策にかかる検討などを様々な視点から適切に進めるために、各社から技術提案を頂き評価したものです。</p>
<p>【事案4】 簡易公募型プロポーザル方式（建設コンサルタント等） 「みなとオアシスを活用した地域振興方策の検討業務」</p> <p>○参加資格の確認において、参加申請者の業務概要等に記載の内容は同種と判断するには弱く感じる。この業務概要等の記載により同種と判断するのか。</p>	<p>○同種・類似の判断にあたっては、業務概要のみならず、特記仕様書等で業務の内容を確認し、同種業務に相当すると判断したものです。</p>

意見・質問	説明・回答
<p>○今回はプロポーザル参加者が2者とのことであるが、例えば道の駅などのコラボなど、港に限定せずに提案を得るような考えもあるのではないか。</p>	<p>○今回の業務はみなとオアシスの活用方策の検討であることから、「みなとオアシスを活用した地域振興方策の検討に関する業務」を同種業務として設定したものです。一方で類似業務は、なるべく多くの者からの提案を得られるように「港湾空間を活用した地域振興方策の検討に関する業務」と幅のある設定をし、事前の確認では10者が参加実績を有しているものと想定して設定したものです。ご指摘の点は、今後の条件設定に際して留意させていただきます。</p>
<p>【事案5】 一般競争入札方式（物品の販売） 「防災備蓄食料他購入」</p> <p>○予定価格を超過している者がいるのは何故か</p>	<p>○今回の予定価格は複数者への見積もりを踏まえて当局で検討の上設定したものです。 各者の入札金額の差は定価からの割引率の差であり、予定価格を超過した者も一部いたものと推察しています。</p>
<p>【事案6】 一般競争入札方式（役務の提供） 「鹿島港機械設備「固定ジブクレーン」点検整備業務」</p> <p>○低い落札率で落札されているが、安全の確保等業務の履行に問題はないのか。</p> <p>○落札金額は何か安くなっているのか理由はわかるか。</p>	<p>○落札者は昨年度も本業務を行っており、特に問題もなく、報告書も良く整理されており業務の履行に大きな問題はないと判断しました。また、今年度業務も現在のところ特段の問題は生じておりません。</p> <p>○当局積算の直接工事費相当が落札金額となっているため、一般管理費等の経費を抑えているものと推察します。</p>
<p>【まとめ】 本日の審議に関して、特に意見の具申及び勧告等はなし。</p>	

【工事】

入札方式	工事名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備考
一般競争入札方式	東京国際空港A滑走路横断誘導路舗装等工事	空港等舗装工事	3	3	H30.11.19	株式会社 NIPPO	1,182,600	94.0	
一般競争入札方式	茨城港常陸那珂港区中央ふ頭地区岸壁（-12m） 裏埋工事	港湾土木工事	5	3	H30.10.3	りんかい日産建設 株式会社	499,284	90.0	

【測量・調査】

入札方式	業務名	業種区分	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備考
簡易公募型 競争入札方式	横浜港新本牧地区公有水面埋立承認願書作成業務	建設コンサルタント等	5	5	H30.10.17	中電技術コンサルタント 株式会社	11,124	82.2	

【建設コンサルタント等】

入札方式	業務名	業種区分	手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数	提案書提出者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備考
簡易公募型プロポーザル方式	みなとオアシスを活用した地域振興方策の検討業務	建設コンサルタント等	2	2	H30.10.24	一般社団法人 ウォーターフロント協会	14,958	100.0	

【役務の提供等】

入札方式	業務名	業務分類	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備考
一般競争入札方式	防災備蓄食料他購入	物品の販売	5	5	H30.11.16	株式会社 サイボウ	2,697	84.2	
一般競争入札方式	鹿島港機械設備「固定ジブクレーン」点検整備業務	役務の提供等	3	3	H30.12.26	日本海洋産業 株式会社	3,672	38.2	